

令和5年度 いのちの授業 事例集（特別支援学校）【道徳】

掲載数

5

管轄	学年	教科等	テーマ	内容	参考事項（講師・教材等）
1 神奈川県	高複合	道徳	「多文化」って何？	<p>世界には多くの文化があることを知り、自分とは違う文化も自身と同じように大切であることを理解し、文化についてもっと知りたい、伝えたいという好奇心とともに学ぶことを目標に単元を設定した。</p> <p>海外での活動経験が豊富な講師を招き、生徒に様々な写真や実物を提示したり触れさせたりしながらの授業を設定した。また、その授業を受けて、身近な事柄だけでなく、広く世界に目を向けて関心を持つことの大切さや、様々な考え方や生き方を大切に思いあう心を持つとういうことを学ぶようにした。</p> <p>夏季休業中に一人ひとりがテーマを決めて、他国の文化について調べ学習を行い、文化祭で展示・説明の発表をした。</p>	講師：都筑多文化・青少年交流プラザ 館長 複合学年：高等部分教室1～3年
2 神奈川県	中複合	道徳	友だちの良いところ探し	<p>（目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の長所や自分の長所に気づき、伝え合う活動を通して他者を敬い、自己理解を深め、互いに認め合える集団づくりを目指す。</li> <li>思いやり、他者理解、自尊感情を高める。</li> </ul> <p>（活動内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2～3名でグループ分けをし、相手の良いところを考える。</li> <li>「○○さんの良いところ」カードに書き出す。</li> <li>カードを見せながら、グループの友だちに伝える（伝え合う。）</li> <li>友だちから伝えられた内容についてどう感じたのか発表する。</li> </ul>	1～3年複合
3 神奈川県	高3	道徳	携帯電話を安全に利用しよう。	<p>○事前に利用しているSNSや困っていることなどのアンケートを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNSとは？</li> <li>SNSの種類。日本で利用されているSNSランキング</li> <li>SNSにおけるトラブルあれこれ</li> <li>誹謗中傷によるSNSトラブルの事例紹介</li> <li>ゲームにおけるアカウント乗っ取りトラブルの事例紹介</li> <li>これから心に留めておきたいこと</li> </ul> <p>パワーポイントやプリントやYouTubeを使って学習した。困ったことがあった時には家族や近くの大人や友達に相談する。相談しづらければ警察に相談する。被害に遭うことがあるかもしれないことを想定してトラブルに備えよう。怖がりすぎることなく「自分がされて嫌な事はしない」を心に留めて生活すれば間違いは起こらないことを最後に共有した。</p>	愛媛県警察公式チャンネル「ネット上での誹謗中傷」「不正アクセスによるゲームの乗っ取り」（中高生向け）の映像を視聴。

4 神奈川県	中複合	道徳	「自分の命 周りの人の命を大切に」	<p>訪問部（施設訪問教育七沢学園）小中学部複合で実施。          白血病と戦い亡くなった女子高生のドキュメンタリーから、「生きたい」と思いながら亡くなった身近な年代の子の様子や周りの人の思いに触れ、多くの子が涙を流していた。「死ね」のような言葉をふざけても言うてはならないということを伝えられたかと思う。</p>	<p>講師：本校職員          訪問部小中学部児童生徒          教材：「山田優生さんのドキュメンタリー番組」</p>
5 神奈川県	高複合	道徳	道徳・美術 「いのちあるものへ」	<p>○大切にしたいもの・人をイメージする          ・自分が大切だと思う人や生物等、「いのち」のあるものを一つ思い浮かべ、画用紙の裏に記入した。          ・思い浮かべた「いのち」あるものに対して、語り掛けたい「言葉」を画用紙の裏に記入した。          ○絵手紙風絵画作成          ・画用紙の中にできるだけ大きく、「いのち」あるものを描いた。          ・描いた絵の残りの空間に、「言葉」を書いた。生徒が思い描いた「大切なもの」は人それぞれであった。大切にしている「物」であったり、「ペット」であったりしたが、中には「母親」や「家族」をイメージして、「いつもありがとう」や「大切にするね」という言葉が添えられた作品もあった。自分以外の人や物に関心を持ち、大切にする気持ちを持つきっかけになった。</p>	<p>この授業の作品の中から数点を「いのちの授業」大賞に応募した。</p>